

# 感染症発生状況

令和4年9月9日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和4年8月29日（月）～9月2日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 506名 【職員】 52名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 101名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（121名）、咳・鼻水（55名）、下痢・腹痛（23名）、発疹（15名）

疾病別：手足口病（74名）、溶連菌感染症（5名）、気管支炎・肺炎（4名）、おたふくかぜ（4名）、ヘルパンギーナ（4名）

【職員】症状別：熱（5名）、頭痛（3名）、その他（14名）

疾患別：胃腸炎（1名）、その他（25名）

## 手足口病が大流行です。

皆様、手指消毒と患者さんが接触した場所の消毒をきっちりやりましょう！

### 【症状別の発生状況】

手足口病 厨川地区、河北地区、都南地区で増加しました。盛南地区で減少しました。

溶連菌感染症 河南地区、都南地区で増加しました。厨川地区で減少しました。

気管支炎・肺炎 厨川地区、都南地区で増加しました。

おたふくかぜ 都南地区で増加しました。

ヘルパンギーナ 河北地区、都南地区で増加しました。厨川地区で減少しました。

### 【県の状況（8/22～8/28）】

手足口病は盛岡市、県央及び中部地区で警報値（定点当たり患者数5人）を超えました。乳幼児は、口内の発疹により水分を摂取しにくくなるので、脱水症状に注意が必要です。稀に髄膜炎を併発する場合がありますので、高熱や嘔吐などの症状がある場合は、速やかに受診しましょう。手洗いは十分に行い、タオルの共用を避けることが大切です。

ヘルパンギーナは中部地区で増加しています。本疾患は夏季に流行するウイルス性疾患で、高熱と喉の痛み、口内に現れる水疱性の発疹を主症状とします。患者との濃厚接触を避け、手足口病と同様の予防対策をしましょう。

新型コロナウイルス感染症の新規患者報告数は 8,550人で、前週比 1,864人減でした。場面に応じたマスクの着用、手指衛生、換気、三密回避など基本的な感染対策を継続しましょう。

### ◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】